

会員刊行文献目録

(2018.10 ～ 2019.9)

● 著書

- 稲垣緋紗子 『神のかたちとして—聖書は女性をどう見るか—』いのちのことば社、125 頁、1000 円
- 鎌野善三 『3 分間のグッドニュース [歴史]』ヨベル、271 頁、1600 円
- 鎌野善三 『3 分間のグッドニュース [詩歌]』ヨベル、257 頁、1600 円
- 鎌野善三 『3 分間のグッドニュース [福音]』ヨベル、301 頁、1600 円
- 佐々木哲夫 『命のファイル—ロボット・テロ・不条理・来世と旧約聖書—』教文館、203 頁、3000 円
- 山口勝政 『福音主義聖書論—あなたのみことばは真理です』ヨベル、205 頁、1300 円
- 山口陽一 (共著) 『キリスト者から見る〈天皇の代替わり〉』いのちのことば社、181 頁、1400 円
- 油井義昭 『福音に生きる—ダニエル書講解説教』一粒社、191 頁、1400 円

● 訳書

- ミラード・J・エリクソン著、安黒務訳 『キリスト教教理入門』いのちのことば社、496 頁、6160 円
- N・T・ライト著、飯田岳訳、鎌野直人監訳、『イエスの挑戦：イエスを再発見する旅』いのちのことば社、397 頁、2500 円
- H-J・クラウク著、小河陽・河野克也・前川裕共訳 『初期キリスト教の宗教的背景 下巻：古代ギリシア・ローマの宗教世界』日本キリスト教団出版局、363 頁、5000 円

● 論文

- 大瀧信也 「ルターはローマ 1 章 17 節からどのようにして信仰義認の理解に至ったのか」(『沖縄を基督へ—沖縄聖書神学校創立 40 周年記念誌』、沖縄聖書神学校) 176-179 頁、1000 円

- 鎌野直人 「解説—B・F・バックストンの旧約聖書解釈」『バックストン著作集 第5巻 聖書講解 I 創造と堕落～創世記霊的講解～』いのちのことば社、431-447 頁、2800 円
- 杉本玲子 「子どもの死生観とキリスト教信仰」(『聖書と精神医療』37 号、聖書と精神医療研究会) 45-56 頁、820 円
- 徳田 信 「教会共同体における『弱さ』の意義—H. ナウエン と S. ハワーワスの場合—」(『基督教研究』81-1 号、同志社大学神学部基督教研究会) 19-35 頁、非売品
- 徳田 信 「現代聖餐論における『キリストのからだ』—ヘンリ・ナウエンを中心に—」(『基督教研究』80-2 号、同志社大学神学部基督教研究会) 29-48 頁、非売品
- 徳田 信 「ジョン・ハワード・ヨーダーの非暴力倫理—その終末論および教会論的構造」(『宣教学ジャーナル』13 号、日本宣教学会) 125-147 頁、2000 円
- 山口勝政 「地方伝道衰退の背景と福音伝道教団」(『第 19 回シンポジウム「地方伝道を考える—自主と連帯」報告書』、北関東神学研修センター) 2-7 頁、600 円

● その他

- 富田雄治 (書評) Andrew Louth, *Introducing Eastern Orthodox Theology* (Downers Grove: IVP, 2013) (『歴史神学研究』2 号) 115-123 頁

部会・理事会報告 (JETS 掲載)

● 東部部会報告

1. 2018 年度理事会構成

◎役員理事：理事長 関野祐二氏

書記 三浦譲氏

会計 岩上敬人氏

◎学会誌：平塚治樹氏

◎部門理事：聖書神学 平塚治樹氏、大坂太郎氏

歴史神学 丸山悟司氏

組織神学 岡村直樹氏

実践神学 福井誠氏、渡辺聡氏

2. 理事会

4 回：2018 年 7 月 13 日、10 月 9 日、12 月 10 日、2019 年 2 月 25 日

3. 春期講演会：2018 年 5 月 14 日 (月)、

OCC 8 階チャペル 13:30 ~ 17:00、参加者 95 名

テーマ：「創世記 1 章は何を語っているのか？」

—機能的コスモロジーの再発見—

講演者：ジョン・H・ウォルトン氏 (ホイートン大学教授)

通訳：落合弘倫氏

4. 会員移動

〈入会〉(正会員) 村上幹夫氏 (東洋ローア・キリスト伝道教会・前橋伝道所牧師)

三宅規之氏 (日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団、めぐみ福音キリスト教会牧師)

(準会員) 広瀬由佳氏 (宣教教会教員、聖契神学校在学中)

〈退会〉 北野耕一氏、太田和功一氏

(2018 年 3 月現在:正会員 137 名、準会員 16 名、賛助会員 12 団体)

5. 審議事項

◎ 2019 年度の年間テーマは「終末論」とし、春期研究会は「キリスト者の希望」、秋期研究会は「ヨハネの黙示録」を主題とする。2001 年に 9・11 テロが勃発、混乱と不安の世紀を生きつつ、「御国が来ますように」と祈り続ける中、近年、「神の国」や「希望」というテーマの出版物が目立つようになり、終末論を取り扱うべき時が満ちつつあると思われる。

◎ 2019 年度理事会の件を審議し、承認した。

役員会:関野祐二氏 (理事長)、野村天路氏 (書記)、岩上敬人氏 (会計)

聖書神学:山崎ランサム和彦氏

歴史神学:丸山悟司氏、三宅規之氏

組織神学:岡村直樹氏

実践神学:渡辺聡氏

学会誌:平塚治樹氏、山崎ランサム和彦氏

◎規約改正の件を審議し承認した。

全国理事会からの承認依頼事項 (事務所所在地の件:現行の規約第 11 条に文言を付加する件、全国会計の会計監査選任の件)

●中部部会報告

1. 2018 年度理事会構成

◎役員理事:理事長 檀原久由氏 (全国書記)

書 記 関昌宏氏

会 計 池上泉氏

◎理事:学会誌 大庭貴宣氏 (全国学会誌)

◎広 報 下山孝佳氏

◎会計監査 河野勇一氏

2. 研究会・講演会

◎中部部会理事会・総会・春季公開講演会

2018 年 5 月 14 日 (月)、キリスト聖書神学校 (CBI)

テーマ:「物語る伝道『1 年 12 回で聖書を読む会』」

講 師:大頭眞一氏 (日本イエス・キリスト教団明野キリスト教会牧師)

テーマ:「1 年 12 回で聖書を読む会」のテキストを用いた実践

講 師:石田聖実氏 (日本基督教団鈴鹿教会牧師、名古屋学院大学・金城学院高校非常勤講師)

◎秋季研究発表会 2018 年 11 月 12 日 (月)、CBI

テーマ:「新改訳第 3 版から 2017 へ (より専門的に)」

講 師:渡辺睦夫氏 (同盟福音・稲沢キリスト教会牧師)

3. 中部部会報 19 号の発行

檀原久由氏「巻頭言

大頭眞一氏「1 年 12 回で聖書を読む会のテキストを用いた伝道

渡辺睦夫氏「新改訳第 3 (2) 版から新改訳 2017 へ (より専門的に)

松浦剛氏「聖書協会共同訳聖書を読んで」

4. 会員移動

〈退会〉 鈴木健之氏、佐々木保雄氏

(2019 年 4 月現在:正会員 21 名、賛助会員 1 団体)

5. 2019 年度の理事会と活動案

◎理事会

檀原久由氏 (理事長)、関昌宏氏 (書記)、池上泉氏 (会計)、

大庭貴宣氏 (学会誌)、東正明氏 (広報)、下山孝佳氏 (会計監査)

◎ 2019 年 5 月 21 日 (火) 秋季公開講演会

金山キリスト教会、参加者 50 名

講 師:安黒務氏

テーマ:「福音主義神学の視点から:『デスペンセーション主義の“聖書解

『積法・教会論・終末論』を分析・評価する」

◎ 2019 年 11 月 18 日 (月) 秋季発表会、東海聖書神学塾

講 師：片岡由明氏夫妻 (日本長老、鈴鹿キリスト教会牧師)

●西部部会報告

1. 2018 年度理事会構成

◎役員理事：理事長 瀧浦 滋氏

書 記 岸本大樹氏

会 計 石崎伸二氏 (全国会計)

◎理事：大田裕作氏、金井由嗣氏、鎌野直人氏、坂井純人氏、杉貴生氏、袴田康裕氏、正木牧人氏、南野浩則氏、吉田隆氏

2. 研究会・講演会

◎春季研究会議：4 月 16 日 (月)、関西聖書学院

テーマ：「身体性の神学」

講 師：吉田隆氏

分科会：「病・癒し・死」福野正和氏

(日本福音教会 RCI 主管牧師、南大阪福音教会牧師)

「環境」金井由嗣氏

「富と経済」坂井純人氏

コーディネーター：大田裕作氏、高木実氏、南野浩則氏

◎秋季研究会議：11 月 19 日 (月)、神戸ルーテル神学校

テーマ：「今日の教会に問うプロテスタントのイエスの母マリア理解」

講 師：橋本昭夫氏 (神戸ルーテル神学校教授)

応 答：大庭貴宣氏 (キリスト聖書神学校准教授・学生部長)、瀧浦滋氏、南野浩則氏

コーディネーター：鎌野直人氏、坂井純人氏、正木牧人氏

3. 報告・審議事項

全国理事会において、東部部会の総会承認を見込んでの規約改正の承認報告

がなされた。それらは、会計監査担当理事の件、事務所の所在地の件、会員資格審査の件であった。坂井氏に代り学会誌担当者を一人選任する。

4. 2019 年度の理事会

坂井純人氏 (理事長)、岸本大樹氏 (書記)、石崎伸二氏 (会計)

理事：大田裕作氏、金井由嗣氏、鎌野直人氏、杉貴生氏、瀧浦滋氏、袴田康裕氏、正木牧人氏、南野浩則氏、吉田隆氏

5. 2020 年度開催予定の全国研究会議の審議

日 程：2020 年 11 月 9 日 (月) ～ 11 日 (水)

[編集者注：後に 2020 年 11 月 16 日 (月) ～ 18 日 (水) に変更]

会 場：大阪クリスチャンセンター

テーマ：「キリスト者の成熟：教会、社会、文化」

コーディネーター：鎌野直人氏、岸本大樹氏、正木牧人氏、吉田隆氏

〈入会者〉佐野剛史氏 (元ハーベストタイム・スタッフ)

●学会誌報告

1. 2018 年度学会誌編集委員：坂井純人氏 (委員長・広告)、平塚治樹氏 (校正・会計)、山崎ランサム和彦氏 (校正)、大庭貴宣氏 (書記)、南野浩則氏 (広告)

2. 49 号「福音の理解—義認をめぐる—」の編集報告・会計報告があった。

3. 2019 年発行予定の 50 号について

テーマ：「宣教」

2020 年予定の全国研究会議との連携を予測しての選定となった。

執筆予定者：坂井純人氏「巻頭言」

吉川直美氏 (聖契神学校)「多文化社会の宣教」

篠原基章氏 (東京基督教大学)「宣教の歴史」

杉貴生氏 (福音聖書神学校)「宣教的教会」

ステファン・デ・ヴァット氏 (神戸改革派神学校)

「支援 (ディアコニー) の神学」

高見澤栄子氏（韓国トーチ・トリニティー神学校）

「日韓の宣教の歴史」

投稿希望論文：真鍋猷一氏（予定・準備中）

4. 投稿希望論文の掲載ルールに関しては、所属部会の推薦者を（2名）つけることを条件に、査読を経て、判断する。

◆全国理事会及び全国研究会議準備委員会議事録◆

日 時：2019年6月3日（月）11:00～16:00

場 所：名古屋国鉄会館会議室7階ひかり

出席者：東部部会 関野祐二氏、平塚治樹氏

中部部会 檀原久由氏

西部部会 瀧浦滋氏、石崎伸二氏

坂井純人氏（編集委員長）以下6名

鎌野直人氏が全国研究会議の説明のため、理事会終了後に加わる。

I. 全国理事会

御言葉と祈り：全国理事長（関野）ヨハネ 7:15～18

【報告事項】

1. 各部会報告（2018年度活動報告、総会報告、会計報告等）を了承した。
 - 東部（関野）：6月10日に東部部会の総会予定なので、暫定的な報告となる。理事会構成が変わる予定。会員（2019年3月現在）：正会員137名、準会員16名、賛助会員12団体
 - 中部（檀原）：5月21日に総会があり、総会報告書が提出され、了承された。
 - 西部（瀧浦）：6月10日に西部部会の総会予定なので、暫定的な報告となる。新理事会の構成や九州地区と沖縄地区の様子が報告され、2020年の全国研究会議の日程の訂正があった。
 - 全国会計の報告があった。
 - JETSニュースの報告があった。

2. 学会誌編集委員会報告・会計報告を了承した。

- 50号についての説明があった。
- 2019年度の役割分担：編集委員長：坂井純人氏、校正：平塚治樹氏、山崎ランサム和彦氏、書記：大庭貴宣氏、会計：平塚治樹氏、広告：南野浩則氏、坂井純人氏
- 会計報告（平塚）：49号は原稿枚数が少なかったことと、プリントバンクに印刷依頼をした結果、費用が低くなった。繰越金が多くなったので50号に関する全国会計からの支出額を80万円とした。会員刊行文献目録の作成が遅れた原因は、申請書が冊子に同封してあったため、気が付かなかった会員が多かったため。JETSニュースに注意喚起の文を載せるスペースを確保する必要がある。
- 学会誌の在庫管理が明確でないので、平塚が5冊をバックナンバー用に保存することとする。各部会に配布された学会誌に関しては、販売も含め、各部会の責任で在庫処理をする。

【審議事項】

1. 学会誌会計の2019年度予算案を審議し、了承した。
2. 2019年度全国会計予算案を審議し、了承した。18年度の会計監査は暫定的に出席者の坂井に委任し、19年度の会計監査については東部部会の議を経て会計監査担当理事を置くことにする。
3. 2019年度の各部会の活動計画案の説明があり、了承した。中部部会は総会が終了したので総会資料を受付けた。東部部会と西部部会の総会が済んでいないので、活動案・会計案の説明を受けた。
4. 規約改正について下記の事項について審議し、了承した。
 - (1) 事務所の所在の件：東部部会の総会での確認を条件として、第11条に以下の文面を加える：「第2条の各部会の事務所の所在地に関しては、毎年全国理事会で全国書記に届け出ることで足りるものとする。」
 - (2) 会計監査：第8条2項に「監査担当理事」を付加する。西部部会と中部部会では規則改正案は承認済みなので、東部部会の議を経て改訂

する。

(3) 退会規定：入会規定は細則にあるが、退会規定はない。細則改正なので各部会の理事会の承認を条件に、退会規定を設ける。細則第2項の表題を「入退会」に変更し、「退会を希望する者は各部会に申し出る」を加える。

(4) 入会申込書の書式を変更する。

- 準会員の項目にチェック欄を設け、「神学校卒業後、正会員となる」を加える。

- 入会申込書の記述と HP 上の内容は古いのでアップデートする。申込書に規約全文と細則を載せる。

- 住所に関しては、2 条に則して 3 部会併記とし、11 条に則して毎年理事会でアップデートすることとする。

(5) 三位一体条項について：西部部会から第3条の規約変更の提案理由と変更3案が提示されたので、意見交換をした。東部理事会では話し合いが終わっていないので、東部部会の結果を得てから来年の全国理事会で再度話し合うことにする。

5. 会費未納者への対応について話し合った。

6. 安黒氏から HP 管理の方針案が出されたので話し合った。理事会では現在の方向性を維持し、HP のトップページを見やすくしてもらうことと、パスワードの簡略化を要望する。HP 上にバックナンバー 40 号以降を載せるように伝える。

- ・ 次回の全国理事会予定：当初は 2020 年 6 月 1 日（月）と決めたが、諸事情により、日程が 2020 年 6 月 8 日（月）11 時から 16 時に変更になった。会場は名古屋国鉄会館。

【全国研究会議について】

- ・ 全国理事会が終了後、鎌野氏が加わり、「2020 JETS 全国研究会議コンセプト」の説明があった。テーマは「キリスト者の成熟：教会、社会、文化」。キリスト者自身の人格について扱う時がなかったので、今回は

キリスト者の成熟に焦点を置きたい。日程は 2020 年 11 月 9 日（月）午後から 11 日（水）午前中とする [編集者注：後に 2020 年 11 月 16 日（月）～18 日（水）に変更]。

- ・ 講演は 3 つとなる。10 日の午後は分科会を予定している。研究会議での奉仕者は各部会にお願いするので引き受けて欲しいとの要望があった。その後、意見交換の時を持った。

- ・ 研究会議準備費を 20 万円から 30 万円へ増額して欲しいとの要望があった。

日本福音主義神学会全国会計
2018 年度決算報告および 2019 年度予算

収入の部			
項 目	2018 年度予算	2018 年度決算	2019 年度予算
東部分担金	360,000	360,000	360,000
中部分担金	70,000	70,000	70,000
西部分担金	400,000	400,000	400,000
学会誌売上	50,000	86,002	50,000
広告収入	150,000	125,000	150,000
献金	0	0	0
雑収入	0	0	0
基金から繰入	0	0	200,000
前年度繰越	1,048,326	1,048,326	1,062,173
合 計	2,078,326	2,089,328	2,292,173

支出の部			
項 目	2018 年度予算	2018 年度決算	2019 年度予算
学会誌出版費	900,000	900,000	800,000
全国理事会費	150,000	109,487	150,000
事務通信費	10,000	432	1,000
ニュース発行費	20,000	18,036	20,000
研究助成費	0	0	0
全国研究会議費	0	0	300,000
名簿作成費	0	0	0
基金へ繰出	0	200,000	0
雑費・予備費	998,326	0	1,021,173
次年度繰越	0	1,062,173	0
合 計	2,078,326	2,090,128	2,292,173
総 計		現在額	

項 目	金 額	項 目	金 額
出版基金	1,208,421	郵便振替	2,470,594
全国研究会議基金	200,000	現金	0
次年度繰越	1,062,173		
合 計	2,470,594	合 計	2,470,594

論文執筆・投稿要項

——『福音主義神学』原稿執筆についてのお願——

日本福音主義神学会

1. 提出方法

原稿は、ワープロで提出してください。コンピュータによる場合は、MSワードがベターです（この件に関しては各部会の編集委員にご相談ください）。ファイルのほかにプリントアウトしたものを付け、その上で、文字の強調やイタリックを示してください。論文中のヘブル語の表記は、子音のみならば、ヘブル語、その他の場合は音写による（カナまたはラテン文字）。ギリシャ語は原文のまま（特にアクセント、ブリーディングを正確につけてください）。論文は横書きですので、数字はアラビア数字になっていることを確認してください。

2. 枚 数

論文、研究ノートは15,000字から18,000字（たとえば、B5の紙、30字×30行のレイアウトで、16頁から20頁。書評、文献紹介は、2,000字から4,000字程度（先のレイアウトで3頁から5頁）。字数が超過した場合、書き直しをお願いすることがあります。

3. 締切期日

論文は毎年6月末日までに所属する部会（東部、中部、または西部）の編集者に提出してください。書評、紹介なども同様とします。

4. 投 稿

論文、書評の依頼は編集委員会から行いますが、論文を投稿することもできます。この場合、まず投稿論文のアウトラインと要旨を3月末日までに所属の部会の編集者に原稿を提出します。そして、編集委員会の審査を受けることになります。採用された場合、原稿の締め切りは6月末日

です。いずれの場合にも、原稿の最終取捨選択権は編集委員会にあります。

5. 注 記

注については、最近号の『福音主義神学』を参照してください。

6. 校 正

論文の校正は編集委員会でも行いますが、執筆者の方には組版の段階でチェックをお願いしますので、責任をもって校正をしてください。なお、原稿提出後の訂正は最小限にし、する場合にも、ほぼ同一字数内での差し替えを原則とし、数行にわたる組み替えを必要とする加筆、削除などはご遠慮ください。発行後に誤字や脱字が明らかになった場合には、次号で訂正いたします。

7. 原 稿 料

懸賞論文以外のものについて、原稿料は支払われません。論文については、会誌を10部、書評などに対しては3部を執筆者に贈呈します。

文献表記の仕方について

1. 邦語文献

(1) 単行本

- ・佐々木順三『教会暦年の研究』（聖公会出版社、1939年）54頁
- ・ルネ・パーシュ『イエス・キリストの再臨』（いのちのことば社、1978年）53－54頁を参照。

(2) 一つの本の中に多くの著書があり、その一つひとつが独立した論文になっている場合

- ・岸本通夫「印欧語の移動とヒッタイト王国の台頭」『岩波講座、世界歴史』I（岩波書店、1969年）161－163頁

(3) 論文

- ・内田和彦「新約聖書における福音と文化」『福音主義神学』第19号（日本福音主義神学会、1988年）96－117頁

(4) 直前に引用した本を続いて引用する場合

前掲書、32頁

(5) 間に別の本が入っている場合

- ・ルネ・パーシュ『イエス・キリストの再臨』（著者名と書名だけ）60頁

2. 外国語文献

一般原則は、次の本を、表記の具体例は（a）以下を参照してください。

Kate L. Turabian, *A Manual for Writers of Research Papers, Theses, and Dissertations*, 8th ed. (Chicago: The University of Chicago Press, 2013)

(a) Books

One Author

Paul Thillich, *Systematic Theology*, 3 vols. (Chicago: University of Chicago Press, 1951—63), 9.

Three authors

Bernard R. Berelson, Paul F. Lazarsfeld, and William McPhee, *Voting* (Chicago: University of Chicago Press, 1954), 93—95.

More than three authors

Jaroslav Pelikan et al., *Religion and the University*, York University Invitation Lecture Series (The University of Toronto Press, 1964), 109.

Editor as "author" (same form used for compiler)

J.N.D. Anderson, ed., *The World's Religions* (London: Inter-Varsity Fellowship, 1950), 143.

Article in a journal

Don Swanson, "Dialogue with a Catalogue," *Library Quarterly* 34 (December, 1963), 115.

(b) "Ibid"

When references to the same work follow each other without any intervening reference, even though the references are separated by several pages, abbreviation "ibid." for the Latin ibidem, "in the same place" is used to repeat as much of the preceding reference as is appropriate for the new entry:

1 Max Plowman, *An Introduction to the Study of Blake* (London: Gollacs, 1952), 32. [A first, and therefore complete, reference to the work.]

2 Ibid. [With no intervening reference; a second mention of Plowman's work requires only "Ibid." Notice that "Ibid." is not underlined.]

3 Ibid., 68.

For a book, a second or later reference to a work already cited in full form, but not in the reference immediately preceding, omits the facts of publication, series title, if any, edition (unless more than one edition of the same work has been cited), and total number of volumes. Thus pared down, the reference consists of author's last name, title of the work, with page, and volume number as well, if necessary. Note the full reference in footnote 1 and a later reference to the work as shown in (arbitrarily numbered) footnote 9.

1 Gabriel Marcel, *The Mystery of Being*, 9 vols. (Chicago: Henry Regnery Co., 1960), 1:42.

9 Marcel, *Mystery of Being*, 2:98-99.

賛助会員一覧

日本福音主義神学会の運営は、次の賛助会員、諸教会、諸団体によって
支えられております。ここに心からの感謝を申し上げます。

〈東部部会〉

日本基督バプテスト連合宣教団
東京基督教大学
東京聖書学院
聖契神学校
中央聖書神学校
日本キリスト改革派東京恩寵教会
中央福音教会
練馬バプテスト教会
練馬神の教会
北海道聖書学院
日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団
ベテルキリスト教会
イムマヌエル聖宣神学院

堺大浜キリスト教会

四条畷キリスト教学院

福音聖書神学校

日本キリスト改革派神港教会

神戸神学館

大阪聖書学院

〈中部部会〉

東海聖書神学塾

〈西部部会〉

関西聖書学院
関西聖書神学校
神戸改革派神学校
神戸キリスト教書店
神戸ルーテル神学校



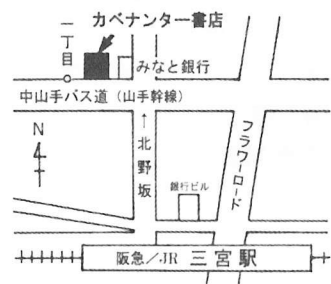
キリスト教書専門店
カベナター書店
Covenanter Book Room



*聖書・注解書・語学書
*入門書・信仰書・神学書

*子どもの本
*ギフト・カード

和・洋
取り揃え



全国へ通信販売も致します。

ご注文は Tel/Fax、E-mail より。
ホームページからご購入いただけます。
<http://covenanter.comyu.org/>



■ 営業時間 午後 0:00～午後 7:30 (2020年1月6日より)
(木曜日は午後3:30から、土曜日は午後4:30まで)
■ 営業日 月曜日～土曜日 (木曜日は神学館学期中のみ)
■ 定休日 日曜日・祝日
■ 〒 650-0004 神戸市中央区中山手通 1-25-2
■ Tel/Fax 078-242-7003 ■ E-mail covenant@hf.rim.or.jp
■ CBR ニカ国語タ札拝 毎月第一日曜日 午後 6:00～

CBSキリスト聖書神学校

理事長：マイケル・オー
校長：マット・ニューカーク



特 色

福音派に立つ超教派の神学校です。神学的には改革派神学に重点を置いています。海外からの講師多数(通訳あり)。

願書締切 1月末日

コ ー ス

神学修士課程……………(3年)
一般キリスト教学修士課程……(2年)
一般キリスト教学修了証課程…(1年)

選考方法：書類審査と面接
充実した奨学金制度あり

〒453-0801 名古屋市中村区太閤1-4-10(名古屋駅徒歩10分)

☎ 052-462-8331 FAX 052-462-8334

URL <http://www.shingakkou.net> E-mail info@shingakkou.net



超教派
関西聖書神学校

これは権勢によらず、能力によらず、わたしの霊によるのである。(ゼカリヤ 4:6)

- ◇ 理事長：小菅 剛 校長：鎌野直人 舎監：川原崎 晃、川原崎千恵子
- 本科4年 (インターンシップ1年を含む)
- 教育方針 聖書のきよめと人格教育を強調した霊性の養成
世界的視野をもった伝道者を育てる霊的・知的・実践的訓練
聖書の教会観に立つ牧会者の養成

* 2020年の春の新校舎完成のためにお祈りください。

- 願書締切 (一次) 2020年1月24日(金) (二次) 2020年2月21日(金)
- 入学試験 2020年2月1日(土) 2020年2月29日(土)

* お問い合わせ、入学案内、体験入学は下記まで。

〒 655-0872 神戸市垂水区塩屋町 6-32-15 TEL 078-751-2126 / FAX 078-751-2311
URL : kbc-bw.sakura.ne.jp / E-mail : kbc-bw@vanilla.ocn.ne.jp

日本キリスト改革派教会 **神戸改革派神学校**

●学生募集●

理事長 風間 義信 校長 吉田 隆

- 教育方針 歴史的改革派神学に立つ、キリスト教教師の養成と正統神学の建設をなす。
- 本科 (4年) 受験資格 1年以上の忠実な教会員生活を送り、みことばの役者となるべく神からの召命を自覚している4年制大学卒業、あるいは同等の学力のある者。
- 短期課程 (2年) 受験資格 1年以上の忠実な教会員生活を送り、教会の奉仕者になるべく神からの召命を自覚している短期大学卒業、あるいは同等の学力のある者。
- 他に特別研究科、聴講制度あり。



- 願書締切 2020年1月10日(金) までに提出のこと
- 試験日 2020年2月18日(火)
- 修学年限 本科4年 (4年制大学卒または同等以上の者)
短期課程2年 (短大卒または同等以上の者)
- 所在地 651-1306 神戸市北区菅原が丘3丁目1-3
電話 078-952-2266 FAX 078-952-2165 郵便振替 01140-5-12672
e-mail : rcj-kobe2266@nifty.com HP : <https://krts.net>

創立 1901 年 ますます拡充、前進を続ける。

〒189-8512 東京都東村山市廻田町 1-30-1
Tel 042-391-3076 (事務所(火)～(金)9～5時)
Fax 042-397-7558
■交通/西武新宿線東村山駅または
武蔵大和駅下車

東京聖書学院

【特 色】

● 聖書の十全霊感を信じ、聖化の信仰に立つ聖書神学重視

【募集科目】

- (1) 本科 (大学卒 3 年、高校卒 4 年) *その他インターン制度あり
*本科生は原則として全寮制、*本科入学希望者は、教会において献身者としての奉仕経験及び訓練が半年以上あることが求められます。
- (2) 一年訓練コース (信徒の立場で主に仕えたい、教会で奉仕したいと願う人々のために設けられたコース) *原則として全寮制
- (3) 信徒コース (通学生、通信生)
*講座名、申込方法については学院事務所にお問い合わせください。

【入学要項】

2020 年度入学 願書締切: 2020 年 2 月 19 日 (水)

入学試験: 2020 年 2 月 27 日 (木)



提出書類、授業料、食費その他については学院事務所に問い合わせてください。

<http://www.jhc.or.jp/tbs/>
e-mail: tbs@jhc.or.jp

福音聖書神学校

校長: 杉 貴生 教務: 南野浩則 事務: 小西恵美

モットー: 当神学校は、聖書に基づく神学教育を施し、宣教的・平和的視野を持った働き人を育成します。他の福音主義神学からも謙虚に学びつつ、実践に強い働き人を育成する神学校を目指します。

課程: 本科神学課程 (大卒、あるいはそれと同等の学力を有する者、3 年)

教会伝道者課程 (レイマン) 信徒説教者課程 (通信制) 聴講制度あり

入学手続: 願書締切 2020 年 2 月 4 日 (火)

入学試験 2020 年 2 月 18 日 (火)、聖書・国語・英語の筆記試験と面接
詳細は神学校宛に問い合わせてください。

教 師 陣: 日本メノナイト ブレザレン教団の教職 他

備 考: 教会伝道者課程は信徒指導者養成を目的としていますが、本科への転入もできます。



日本メノナイト ブレザレン教団立 (超教派的に学生募集)

〒563-0032 大阪府池田市石橋 2 丁目 17-10-B TEL 072 (761) 1397
FAX 072 (761) 8200

<http://japan-mb.com/> e-mail: ebs@japan-mb.com



ペンテコステ信仰にたって福音宣教の
使命に燃える者を訓練・育成する

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

中央聖書神学校

校長 三宅 規之

修業年限 高卒 — Dip. / B.th. 大卒 — B.th. / M.Div. (ATA 認定)

入学資格 高卒以上、召命の確信がある者

本 科: 願書締切 2020 年 1 月 20 日 (月) 入学試験 2020 年 2 月 11 日 (火)
通信科: 願書締切 2020 年 2 月 17 日 (月) 入学試験 2020 年 3 月 7 日 (土)

本 科 〒170-0003 東京都豊島区駒込 3-15-20
通信科 Tel: 03-3918-4925 Fax: 03-3918-4064
e-mail: cbc@ag-j.or.jp <http://www.cbc-j.ac.jp>

十字架と聖霊 そして宣教

理事長: 福野正和
学院長: 大田裕作



関西聖書学院

1961 年創立

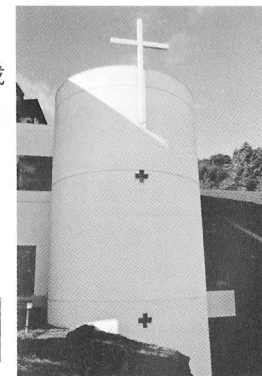
【特 色】全寮制・実践科目も充実!

福音派にも聖霊派にも通用する実践的働き人の育成

【コース】導きや献身を確かめながら、

3 週間コースからスタートできます

- ◆短期コース (毎年 4 月 3 週間)
- ◆1 年コース (信徒リーダー・役員コース)
- ◆3 年コース (教職者コース)



MTC 宣教師訓練コース

CPRC 教会開拓・刷新コース
月 1 回 1 泊 2 日 2 年間

〒630-0266 奈良県生駒市門前町 22-1 TEL: 0743-70-8600 FAX: 0743-70-8601

E-mail: kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp URL: <https://www.kbiwave.com/>

神戸ルーテル神学校

所在地：〒651-0052 神戸市中央区中島通2-3-5

☎ 078 (221) 6956 Fax 078 (221) 5825

校長：正木牧人 教務：石崎伸二 教授：橋本昭夫、鍋谷亮爾 ほか
ルーテル教会（近畿・西日本両福音ルーテル教会）、超教派

◇創立1957年●神学修士課程 M. Div.（大卒者）、教職課程（聖書学院卒、高卒者）、履修期間3年1学期。牧師を助ける信徒の課程M.A.（ステファンコース）●特色：北欧ルーテル教会の福音の聖書主義に立つ。学生は超教派で受け入れる●本校神学修士課程はアジア神学協議会認定。米国フラー神学校、コンコーディア神学校と履修単位を相互認定。著名神学校・大学院への入学可●通信神学講座－履修可能科目：ヘブル語、新約学、旧約学、説教学、実践神学、歴史神学（充実した執筆陣と懇切な指導）。随時申し込み可●神学リフレッシュ・コース（6月、10月）、語学集中講座－ヘブル語、ギリシャ語



第48期生 募集

願書締切：2020年2月20日 入試日：3月初旬

上記に関する資料請求、お問い合わせは本校事務局へ。

E-mail: office@koluthse.jp

ホームページ: http://www.koluthse.jp

神戸神学館 改革長老教会公認

米国ピッツバーグ改革長老神学校提携

- ・聖書研修課程（1年・2年・4年制）
- ・伝道者訓練過程（2・4年制）
- ・聖書信仰と改革長老神学

聖書語学・聖書・教理・歴史・説教他

教務会 瀧浦滋（代表・釈義神学）、坂井純人（書記・組織神学・歴史神学）、金森宏之（弁証学・聖書語学）、遠藤克則（実践神学）

夜間・単位制（火・木・金曜）

神戸市中央区中山手通1-25-2 Tel/Fax 078-230-1199

教務 078-452-5310 stakiura@nifty.com www.rpjapan.org

大阪聖書学院

（創立 1937年）

学院長 岸本 大樹

理事長 ウォルター・マクセイ

*

大阪聖書学院は「キリストの教会」（Christian Churches and Churches of Christ）の諸教会に支えられている神学校ですが、福音自由、アドベント、バプテストなど、超教派的に学生を受け入れ、講師の先生方についても「キリストの教会」以外から多数お迎えしています。堅く福音主義に立ち、原典教育（ギリシア語、ヘブライ語）と教会史の学びに力を入れています。

牧師や牧師夫人を志す方のみならず、信徒として福音宣教のために主に仕えたいと願う方にも門戸を開いています。入学資格は高卒以上で、原則として全寮制となります。

*

教師・講師（2020年度）

池田基宣、杉山世民、老松 望、大塚春香、吉良賢一郎、小林久実、澤 浩士、高木 実、千田俊昭、徳永 大、豊田信行、舩田基一、南野浩則、森田悦弘、横堀葉子、ポール・クラーク、若竹孝行

◆本科 聖書基礎課程：1年 / 聖書教育課程：2年または3年 / 聖書神学課程：4年

◆特別研修科（通信課程）：3年

入学願書締切 2月第1金曜日 入学試験 3月第1金曜日（応相談）

〒535-0003 大阪市旭区中宮4丁目2番11号 TEL・FAX 06 (6951) 5882

*大阪駅から市バス34番「守口車庫行」に乗り、「城北公園前」下車、徒歩3分

e-mail obs@church.ne.jp HP www.church.ne.jp/obs/



都心にある超教派の神学校

聖契神学校 COVENANT SEMINARY

敬虔主義の伝統に立つ健全な神学と、実践を重視した教育。働きながら学べる単位積み重ね方式で、昼夜間の授業があり、一年ごとに同一の授業内容が昼夜間で交替するユニークな制度。仕事や生活の状況に合わせ、卒業までの年数、昼夜間クラスの組み合わせ等を各自で設定。

校長 関野祐二

教師陣 赤星典徳、井上 義、井上 誠、勝本正實、ギャリー・カールソン、杉本玲子、関野祐二、ジム・ピーターソン、本多公久、松原 智、松本雅弘、丸山悟司、山崎ランサム和彦、吉川直美

学 科 1. 基礎科〈信徒奉仕者養成〉
2. 専門科〈牧師・伝道者養成〉

聴講制度あり（春4月・秋10月より）。2年間4科目受講可。

*教育課程 2018年4月開始

入試日程 〈入学願書受付締切〉2020年2月29日 〈試験日〉2020年3月6日

〒153-0061 東京都目黒区中目黒5-17-8 TEL 03 (3712) 8746 FAX 03 (3712) 8804

〈HP〉http://www.seikei-seminary.org/ 〈E-mail〉covenant-seminary@nifty.com



『福音主義神学』

バック・ナンバーご希望の方へ

既刊四十九冊の『福音主義神学』バック・ナンバーの残部は僅少ですが、在庫分は割引価格でご購入いただけます。

特集テーマ

本体価格

一五号	「福音主義聖書論」	一、七〇〇円
一六号	「生と死」	一、七〇〇円
一七号	「釈義と説教」	二、〇〇〇円
一八号	「教会論」	二、〇〇〇円
一九号	「福音と文化」	二、五〇〇円
二〇号	「創造論」	二、五〇〇円
二一号	「福音と日本文化」	二、五〇〇円
二二号	「救済論」	二、八〇〇円
二三号	「聖霊論」	二、八〇〇円
二四号	「礼拝論」	二、八〇〇円
二五号	「科学と信仰」	二、五〇〇円
二六号	「戦後日本の教会」	二、五〇〇円
二七号	「戦争」	二、五〇〇円
二八号	「人間の宗教性」	二、五〇〇円
二九号	「説教」	二、五〇〇円
三〇号	「聖書解釈学」	二、五〇〇円
三一号	「終末論」	二、〇〇〇円

福音主義神学 第50号

2019年12月20日発行

定価：本体 1,500円＋税

編集者	坂井 純人（西部・編集長） 南野 浩則（西部） 大庭 貴宣（中部） 平塚 治樹（東部） 山崎ランサム 和彦（東部）
発行 理事長 事務局	日本福音主義神学会 関野 祐二 205-0017 東京都羽村市羽西 2-9-3 野村天路 気付 日本福音主義神学会東部部会事務局

印刷 PRINT BANK（プリントバンク）
116-0002 東京都荒川区荒川 5-1-1-1003

三二号	「女性教職論」	二、〇〇〇円
三三号	「牧会カウンセリング」	二、〇〇〇円
三四号	「いのち」をめぐって」	二、〇〇〇円
三五号	「讃美歌」	二、〇〇〇円
三六号	「祈り」	一、五〇〇円
三七号	「霊性」	一、五〇〇円
三八号	「日本の宣教を考える」	一、五〇〇円
三九号	「病と癒し」	一、五〇〇円
四〇号	「伝道」	一、五〇〇円
四一号	「神学会創立40周年記念」	一、五〇〇円
四二号	「聖餐」	一、五〇〇円
四三号	「説教」	一、五〇〇円
四四号	「ホリスティックな宣教」	一、五〇〇円
四五号	「福音主義神学その行くべき方向(1)」	一、五〇〇円
四六号	「福音主義神学その行くべき方向(2)」	一、五〇〇円
四七号	「福音の理解―罪をめぐって―」	一、五〇〇円
四八号	「福音の理解―信仰をめぐって―」	一、五〇〇円
四九号	「福音の理解―義認をめぐって―」	一、五〇〇円

ご希望の方は、直接、発行者あるいは各部会事務局まで注文、お問い合わせください。